



ほこっと



TEL 0598-38-1133

<http://www.town.taki.mie.jp/library/index.html>

かまきりのうた

室生麗星

みんなさようなら、

せみも

ばったも

とんぼうも

みんなさようなら。

びっこをひいたかまきりが一ぴき、

まだいきるつもりで、

草の上で手をふってよんでいる。

じぶんだけがまだたっしやで

あたたかい

ひなたの土地を旅をしている。

そして

せみよ

ばったよ

とんぼうよ

みんな来年までさようなら。

● 家読(うちどく)のススメ ●

絵本の時代を過ぎても、おうちの方が子どもたちに読んであげて一緒に楽しみましょう。

「耳からの読書」は「体験」となり心地よく身体に刻まれていきます。こうして積み重ねられた記憶は子どもの一生を、そして大人の日々も支えてくれます。

おすすめ



『こんにちは、いたずらっ子エーミル』 アストリッド・リンドグレン 徳間書店

農場でくらすエーミルは、いたずらばかりしている男の子。何をやっても大騒ぎを起こしてしまいますが...。スウェーデンで長く読まれている、ゆかいなエーミル物語が絵本版になりました。

● 「知る、行く、つながる。熊本・大分と東北」 ●

9/1(土)~27日(木)

今年も熊本・大分や東北の復興貢献を目的としたキャンペーンを開催します。関連本の展示・貸出します。

● 平和教育展 ● 9/14(金)~10/5(金)

今年も町内小中学校の子どもたちが、平和学習で取り組んだことを展示します。

おはなし会のご案内

10:30

- ・図書館のおはなし会【どなたでも】 9/1(土)
- ・おはなしおもちゃ【乳幼児】 9/14(金)
- ・おはなしぼけっと【小学校低学年まで】 9/8(土) 9/22(土)
- ・赤ちゃんのおはなし会【0~2歳児】 9/21(金)

9月

■ はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
						1 おはなし会
2		4	5	6	7	8 ぼけっと
9		11	12	13	14 おもちゃ	15
16	17 敬老の日		19	20	21 赤ちゃん	22 ぼけっと
23 大分の 30	24		26	27		28

● 図書館利用案内 ●

- ☆ 開館時間：午前10時~午後6時まで
- ☆ 貸出期間：2週間
- ☆ 貸出冊数：ひとり10冊まで

今月のおすすめ



2018. 9. 1

『 見る力 アガワ流介護入門 』 文藝春秋

『 被災ママに学ぶ ちいさな防災のアイデア 40 東日本大震災を被災したママ・イラストレーターが 3・11 から続けている「1日1防災」 』

阿川佐和子 (あがわ・さわこ)
大塚宣夫 (おおつか・のぶお)

アベナオミ 学研プラス

「そのとき」に家族の命を救うのは
日々の小さな積み重ねと続けること。
家にあるものを点検しながら、
ちよとした工夫で備えよう。



阿川さんと大塚医師が
「家族・夫婦・覚悟」の介護に
ついて対談。亡き父に続き
認知症の母を介護中の阿川さん。
巧みはトークと聞く力で介護
の本音に迫ります。アガワ流
介護も必見!

『 いくつになっても、
今日がいちばん新しい日 』
日野原重明 (ひのはら・しげあき) PHP

『 江戸時代の災害記録に見る「村の力」
日本人は災害からどう復興したか 』

渡辺尚志 (わたなべ・ひさし) 農山漁村文化協会

今でも江戸時代の「村と村人」
から学ぶべきことがたくさんある。
本書は当時の百姓たちが
記した災害記録(津波・洪水・
飢きん・噴火・地震)をもとに
村の復興力を読み解く。
後世に伝えたい読物。



人生の午後をどう生きるか。
日野原先生の言葉を元気と
やる気に変えて、今日が
いらはん! 生き方上手の毎日。

『 時代小説がもっとわかる! 江戸「仕事人」案内 』
岡村直樹 (おかむら・なおき) (株)天夢人

『 スイカのタネはなぜ散らばっているのか
タネたちのすごい戦略 』

稲垣栄洋 (いながき・ひでひろ) 草思社



時代小説をもっと興味深く
味わうために一。
視点を覚えて、江戸らしい
100の稼業を紹介。この時代
にも人材派遣業もあったそう?!



植物の生きる知恵が面白い!
知らずに観賞したり食べたり
していたのが、実は...?
種の秘密はスイカにも、何とも
計算高い戦略が。
どれもこれも感心! 脱帽です。

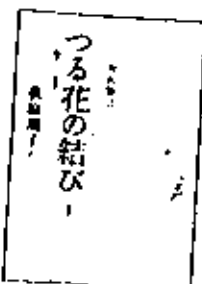
世界最古の長編小説『源氏物語』に挑戦してみませんか。

『 つる花の結び 』上下巻 業式部 (むらさきしきぶ)
荻原規子 (おぎわら・のりこ) 訳 理論社

源氏物語を気負いなく
やさしく読める新訳本。
この本は若き日の光源氏と
中流階級の女人たちの恋物語
を中心に訳されている。光源氏の
失敗談もほろりと。



・『 紫の結び 』一〜三巻
藤壺の宮(初恋の人・義母)から
紫の上(最愛の妻)の流れを中心に
源氏の晩年までを一気に。
・『 宇治の結び 』上下巻
源氏の亡き後、孫世代の物語。
物語の大きなうねりが伝わる。



これまで、多くの作家が訳されてきました。
萩原さんの手によって3つに分類され54冊が
7冊になって さらに読みやすくなりました。